



ファシリテーター養成講座を通じて、「こころのcare講座」を全国に広げています



講座や研修には毎回数多くの参加者が集まります



海外から講師を招い

女性への取り組み

もっと明るく、もっとポジ 毎日を楽しんでほしいから

困難な立場にある女性たちに、その状況を乗り越えて
充実した毎日を送ってほしい。
女性のこころの悩みに寄り添い、
より良い社会づくりにつなげていきます。



「こころのcare講座」全国普及のための活動

「身体的暴行」「精神的な嫌がらせや脅迫」「性的虐待」といった配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者からの暴力（ドメスティックバイオレンス：DV）の被害を受けてこころに傷を負った方はとてもたくさんいます。その傷は時間がたてばふさがる、というのではなく、多くの女性が傷を抱えたまま、相談する相手もないまま毎日をごさしています。これはとてもつらいことです。さらに、DVはこころの問題であるだけでなく、被害者の命にも関わります。

DVを受けた女性のケアに取り組んでいるのがNPO法人レジリエンスです。レジリエンスはDVの実体験者の熱い思いから生まれた団体です。団体に所属する方々のお話には説得力があり、被害者の方々に寄り添った活動を実践しています。レジリエンスの活動からは非常に学ぶ点が多く、レジリエンスとの関わりの中で私たちが人との接し方、関係の持ち方について深く考えるようになりました。

レジリエンスが主催する「こころのcare講座」は、自分自身の力でこころの傷を回復させ、より明るい未来を見つけ出すためのものです。この講座を全国でより広く実施するためにこころのcare講座のファシリテーター養成事業を行っており、J&Jはサポート

しています。ファシリテーターが全国各地で誕生していくことで、困難な立場にある方々が自らその状況を乗り越えて、充実した毎日を送るきっかけの場を広げていくことを理想としています。

これからも、DV被害者がこころの傷から回復し、よりいきいきと暮らしていけるよう活動を支援していきます。同時に、活動の幅をさらに広げていくためのお手伝いもさせていただきたいですね。DVは被害者側だけの問題ではありません。被害者をサポートすることが重要であることは間違いありませんが、DVを未然に防ぐためには、あらゆる人がDVについて知り、考えることが不可欠です。2008年にはレジリエンスにJ&Jの社員向けに講演を開いていただきました。J&J社員がDVへの認識を高めるとも良い機会になりました。

被害者はもちろん、加害者であっても、DVによって幸せがもたらされることなどありません。DV被害を未然に防ぐための活動を通して、より良いコミュニケーションのあり方、理想の社会について考えていきたいと思っています。

女性サブコミッティー

オーソ・クリニカル・
ダイアグノスティクス(株)

森 香奈子

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)
メディカル カンパニー

山田 幸一

すべての女性に新しい力を

NPO法人レジリエンス
代表 中島 幸子さん



私たちレジリエンスは、DVなどによってこころに傷を負った女性への支援活動に取り組んでいます。「こころのcare講座のファシリテーター養成講座」はJ&Jにご提案いただいたことがきっかけで始まった活動です。この講座により日本全国に「こころのcare講座」が広まり、多くの女性により良い人生を歩む力を取り戻していただくことを理想としています。

こころに傷を持った方はもちろん、すべての女性が明るく前向きに歩いていける社会を目指して、これからも活動を続けていきます。



研修会を開催

ティブに

。

